

これからの農業を考える

農業をめぐる環境が大きく変わる中で、農業を稼げる産業にすることは、地域の活力を創造するためにも不可欠です。この研修では農業の更なる成長に必要な異業種連携による資源・技術・知見等の活用、スマート農業の推進等について、講義や先進事例を通して学び、これからの農業について考えます。

研修のポイント

- 日本農業の現状と課題について学びます。
- 魅力ある農業経営、最新技術の活用など、様々な視点から、農業をどのように活性化していくのか考察します。
- グループ討議を行い、戦略的に施策を企画・実施していく力を養います。

開催要領

日 程

令和5年12月6日(水)～12月8日(金) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

- 農業振興に関わる市区町村等職員
- 農業委員会の委員・事務局職員
- 自治体と協働して農業振興を行うNPO職員、農業協同組合等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますので留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年10月20日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

12月
6日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~ 15:35

講義 日本農業の課題と成長可能性

岩手大学農学部食料生産環境学科 准教授、
サウス・オーストラリア大学 連携研究准教授 **木下 幸雄 氏**

農業を取り巻く課題や政策、世界の食料事情等をふまえて、日本農業が成長していく可能性と農地資源・人的資源の持続的管理の重要性を、自治体職員として考えるための視点についてお話しいたします。

15:50~17:00

事例紹介 耕作放棄地の再生から「自産自消」の社会へ

株式会社マイファーム 代表取締役 **西辻 一真 氏**

全国的な課題である耕作放棄地の再生に取り組まれている株式会社マイファームの西辻様から取組内容や仕組、今後の展望についてご紹介いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

事例紹介 就農・定住しやすい環境づくり

山都地域担い手育成総合支援協議会

「山都地域担い手育成総合支援協議会」と「山の都地域しごとセンター」で支援体制を構築され、農業に興味のある方の要望に合わせて農業研修、インターンシップ等を実施されています。

さらに、移住についても併せてサポートをされている取組などをご紹介いただきます。

10:50~12:00

講義 スマート農業の概要と活用策

~農業デジタルトランスフォーメーションの最新トレンド~

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター エクスパート **三輪 泰史 氏**

スマート農業の現状と今後の展望を最新情報と事例を交えながらお話しいたき、どのように活用すべきか考えます。

13:00~14:10

事例紹介 ブランディング・販路開拓の取組

千葉市経済農政局農政部農政課流通支援班 主任主事 **佐野 真人 氏**

千葉市で取り組まれている食のブランド「千」について、具体的な手法や、これまでの経緯や成果、実施体制等についてご紹介いただきます。

14:25~17:00

演習 グループ討議

龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科 准教授 **坂本 清彦 氏**

テーマごとに分かれてグループ討議を行い、各自の状況や経験、知識、今後に向けたアイデア等を受講者間で共有し、発表の準備を行います。

17:00~

課外演習

9:25~12:00

演習 発表・講評・まとめ

龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科 准教授 **坂本 清彦 氏**

討議結果を発表し、講師からの講評をいただくとともに、今後の地域農業振興と地域活性化に向け施策の企画・実施に向けどのような行動をとっていか考えます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和5年

12月
7日(木)

令和5年

12月
8日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。